

主宰作品

染谷秀雄

甕の水

うすらひの空を映して耀へる
薄氷を圧せば零るる甕の水
恋猫の満月の夜を鳴き交はし
下萌の平たきままに広ごりぬ
嘴に泥の付きたる夕燕
つばくらの翅の艶よき朝かな
立ち止まることなき嶋の干潟かな
垂れ下がる通草の花の濃き淡き
雑草園三句
散るや散る雑草園の八重桜
幾星霜雑草園の巣箱かな